

<臨床研究実施のお知らせ>

課題名：「ヒト神経膠細胞系腫瘍微小環境におけるマクロファージの 病理学的研究」

1. 研究の目的（試料・情報の利用目的）：本研究は、難治性の神経膠細胞系脳腫瘍の腫瘍組織内微小環境におけるマクロファージの形態異常・発現分子の定性・定量的変化、腫瘍細胞・血管・免疫細胞の相互関連、PD-L1 発現を明らかにすることを目的としており、本研究により、悪性脳腫瘍の新たな診断・治療への応用が期待できます。
2. 対象となる患者さんについて
 - ① 対象となる患者さんの定義：調査対象期間中に神経膠細胞系腫瘍と診断された患者さん
 - ② 対象となる患者さんの数（研究全体として）：200 例
 - ③ 対象となる患者さんの数（当院の場合）：190 例
3. 研究に使用される調査項目・検査項目等について：
 - ☆ 研究計画書に記載されている調査項目・検査項目：
受容体分子、ミクログリア・マクロファージマーカー、血管新生因子
免疫チェックポイント分子、シグナル伝達・転写因子
 - ☆ 試料の種類：手術で摘出された腫瘍組織パラフィンブロック
4. 研究期間：承認日～2023年3月31日まで
5. 調査対象期間：2008年4月1日～2020年3月31日までの症例（過去13年間）
6. 個人情報の管理方法：

研究対象となる情報については、各医療機関から、患者さん一人一人に研究特有の番号を割り当てることによって、個人が識別されることのできない状態にした後、データはFAXで、試料は郵送で送られてきます。

患者さんと割り当てた番号との対応表は、それぞれの医療機関の個人情報管理者の元、施錠された保管庫等にて厳重に管理され、情報が外部に出ることはありません。対応表は、研究終了後5年間保管された後、シュレッダーにかけられて完全に廃棄されます。

当院における個人情報管理者 役職 教授 氏名 安田 政実

7. 本研究における情報の保管場所と廃棄の方法

研究のため埼玉医科大学病院に集積された情報は、個人情報保護された状態で解析された後、同施設内の鍵のついた保管庫等で研究終了後5年間保管されます。その後シュレッダーにかけて完全に廃棄されます。

研究のために集積された検体は、個人情報保護された状態で、中央病理診断部の研究室に5年間保管された後、廃棄処分されます。

8. 当院における相談窓口： 部署名 病理診断科

電話番号 042-984-0609

9. 研究組織：基盤施設の情報

① 研究代表者：所属機関名 埼玉医科大学病院
研究責任者 佐々木 惇

② 共同研究者（所属機関名/研究責任者一覧）

所属機関名	研究責任者名
埼玉医科大学国際医療センター	安田 政実